

過去～現在、そして未来まで描く
未来ペン搭載
ペーパレスレコーダ
SMARTDAC+ GX/GPシリーズ



▶GX/GPシリーズとは

GX/GPシリーズは、直感的なタッチパネル操作を実現した、パネルマウントタイプ／ポータブルタイプのペーパレスレコーダです。入出力はフレキシビリティの高いモジュール構造で、さまざまな産業の生産現場や開発現場等で、温度、電圧、電流、流量、圧力などのデータ収集、表示、記録として使用できます。

GX/GP AI機能

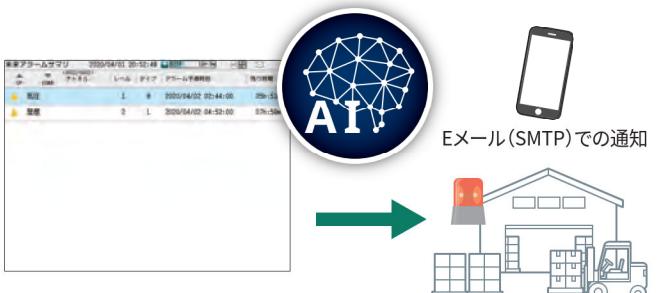
◆未来ペン

収集したデータをもとに、未来のデータを予測し、トレンドモニタ上に未来予測波形をリアルタイムデータと同時に描画することができます。
未来波形を確認することで、未来に起こる問題を検知し、事前に対処することが可能になります。



◆未来アラーム

未来ペンによる未来測定データに対して、未来アラームを設定できます。
未来アラームの情報は未来アラームサマリに表示されます。
また、未来アラーム発生時には、外部出力やEメールにより、事前の周知が可能となります。



*未来予測は、緩やかな変動予測に適しております。
変動が急激なデータに対しては、正常に未来を予測できない可能性があります。

いつもの
レコーダで、
未来を
のぞきませんか？

レコーダの使命は、現在を正しく測ってデータとして記録すること、また、記録した過去のデータを確実に取り出せるようにすること。YOKOGAWAは1950年に日本初の電子管式自動平衡記録計ERを発表して以来、約70年にわたりこれを受け継ぎつつ、マイコン、メモリ、ネットワークといった最先端技術を積極的に取り入れた商品を投入し、業界をリードしてきました。

その集大成とも言えるSMARTDAC+ペーパレスレコーダGX/GPシリーズの信頼性、機能はそのままに、AIによる未来予測機能「未来ペン」を標準搭載しました。難しい設定は要らず、未来ペンとして監視したいチャネルを登録するだけで、ちょっと先の未来を波形として描画したり、アラーム発生の可能性を「未来アラーム」として通知します。

また、未来ペン以外のAIに取り組みたい場合には、AI解析データロギングソフトウェアGA10やPythonプログラミング対応の産業用AIプラットフォームe-RT3 Plusと組み合わせることで、予兆保全を目的とした違和感検知AIの判定結果や、お客様独自に開発したAIアルゴリズムによる判定結果をGX/GPの画面上に展開することも可能です。

レコーダを中心とした
AIソリューション構成例

1 レコーダ単体でお手軽にAIを導入
(GX/GP 未来ペン・未来アラーム)



2 PCで高精度にオンラインAI解析、
判定結果を現場表示
(GX/GP + GA10→P.7)



3 装置組込みで高精度AI解析、判定結果を表示
(GX/GP + e-RT3 Plus→P.9)

